

# 平成20年度農村環境保全優良活動コンクール知事賞受賞団体の紹介

こすぎちくかんきょうほぜんいいんかい

## ○小杉地区環境保全委員会(入善町)

農業者 49人、非農業者 37人、農用地面積 88ha

地域中央部の遊休田に花壇を造成し、地区のシンボリックな場所・憩いの場所となっている。地区民の技能を活用し、鉄筋の結線、溶接、ペンキ塗り等を地区民自らが行き、高齢者や子供もよく利用する公民館から神社へ通じる道路そばの用水路に転落防止用に鉄筋の網を設置している。



たちほんごうちいきかつどうそしき

## ○館本郷地域活動組織(富山市)

農業者 59人、非農業者 10人、農用地面積 55ha

農道・用排水路法面にヒメイワダレ草を植え、雑草の生育を抑えると同時に景観を良くし、安らぎを与える環境づくりに地域ぐるみで取り組んでいる。啓発活動として、組織内でデザイン・標語を考え、原図をそのまま活用して看板を設置している。



にしひろたにしゅうらく

## ○西広谷集落(高岡市)

農業者 35人、農用地面積 9ha

高齢者の指導の下、40数年ぶりに炭焼き小屋を復活させ、集落内の世代間交流の核として活用するとともに、地域の特産品として「ひろたんの炭」を販売するほか、炭焼き体験ツアーを企画し、集落の活性化を図っている。



おじまかんきょうほぜんこうじょうたいさくきょうぎかい

## ○小島環境保全向上対策協議会(砺波市)

農業者 13人、非農業者 80人、農用地面積 64ha

作成した活動計画は会議を通じて全構成員に周知している。各農業施設の清掃や草刈り作業等個々の活動は「協議会便り」として書面で全構成員に呼びかけている。生態系保全のためのビオトープを造成して、生き物に配慮した施設の清掃や草刈り作業を実施している。



せりだにしゅうらくじむくみあい

## ○芹谷集落事務組合(砺波市)

農業者 24人、非農業者 8人、農用地面積 5ha

放棄田による災害の事前対策として地域マップ(農道、用水路、排水路、法面を管理するための活動計画)を作成した。高齢化により放棄田となった田を集落で水田や転作畑(自家菜園)に復帰させた。

